

決算報告書

(第4期)

令和3年度

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

公益財団法人 関東貸切バス適正化センター

貸 借 対 照 表

令和4年3月31日 現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	296,991	301,268	△ 4,277
預金	17,497,339	40,576,457	△ 23,079,118
未収金	18,057,980	12,571,560	5,486,420
貸倒引当金	△ 5,772,460	△ 2,875,710	△ 2,896,750
流動資産合計	30,079,850	50,573,575	△ 20,493,725
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	10,661,800	7,952,300	2,709,500
特定資産合計	10,661,800	7,952,300	2,709,500
(3) その他固定資産			
建物附属設備	340,633	375,004	△ 34,371
工具器具備品	101,423	124,781	△ 23,358
その他固定資産合計	442,056	499,785	△ 57,729
固定資産合計	14,103,856	11,452,085	2,651,771
資産合計	44,183,706	62,025,660	△ 17,841,954
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	959,925	798,592	161,333
預り金	484,858	692,494	△ 207,636
仮受金	174,220	95,420	78,800
賞与引当金	4,255,792	8,427,134	△ 4,171,342
流動負債合計	5,874,795	10,013,640	△ 4,138,845
2. 固定負債			
退職給付引当金	10,661,800	7,952,300	2,709,500
役員退職慰労引当金	700,000	0	700,000
固定負債合計	11,361,800	7,952,300	3,409,500
負債合計	17,236,595	17,965,940	△ 729,345
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(-)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(-)
2. 一般正味財産	23,947,111	41,059,720	△ 17,112,609
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(-)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(-)
正味財産合計	26,947,111	44,059,720	△ 17,112,609
負債及び正味財産合計	44,183,706	62,025,660	△ 17,841,954

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	59	179	△ 120
基本財産受取利息	59	179	△ 120
特定資産運用益	85	53	32
特定資産受取利息	85	53	32
事業収益	111,771,850	124,523,070	△ 12,751,220
事業者負担金	111,771,850	124,523,070	△ 12,751,220
受取寄附金	3,000,000	3,000,000	0
受取寄附金	3,000,000	3,000,000	0
雑収益	634	8,015,836	△ 8,015,202
受取利息	634	836	△ 202
延滞金収入	0	0	0
雑収入	0	8,015,000	△ 8,015,000
経常収益計	114,772,628	135,539,138	△ 20,766,510
(2) 経常費用			
事業費	118,393,920	126,625,754	△ 8,231,834
役員報酬	4,957,000	458,000	4,499,000
委員手当	200,000	140,000	60,000
人件費	87,119,645	95,222,232	△ 8,102,587
賞与引当金繰入額	4,036,487	7,930,607	△ 3,894,120
退職給付費用	2,477,939	3,738,948	△ 1,261,009
役員退職慰労引当金繰入額	469,000	0	469,000
福利厚生費	320,595	865,483	△ 544,888
委託費	0	0	0
旅費	6,643,424	8,637,333	△ 1,993,909
設備費	2,456,603	2,765,492	△ 308,889
研修費	940,858	36,000	904,858
賃借料	3,240,000	3,240,000	0
通信運搬費	784,704	656,248	128,456
備品消耗品費	838,671	743,234	95,437
印刷製本費	29,700	29,700	0
減価償却費	51,957	89,205	△ 37,248
保険費	134,930	141,420	△ 6,490
光熱水料費	444,898	404,334	40,564
会議費	81,138	51,697	29,441
交際費	0	0	0
諸税公課	14,300	14,300	0
貸倒損失	0	51,651	△ 51,651
貸倒引当金繰入額	2,896,750	1,154,400	1,742,350
雑費	255,321	255,470	△ 149
管理費	13,491,317	11,842,159	1,649,158
役員報酬	3,483,000	1,482,000	2,001,000
人件費	5,489,810	5,430,366	59,444
賞与引当金繰入額	219,305	496,527	△ 277,222
退職給付費用	231,561	235,752	△ 4,191
役員退職慰労引当金繰入額	231,000	0	231,000

科目	当年度	前年度	増減
福利厚生費	22,654	57,698	△ 35,044
委託費	2,149,130	2,141,359	7,771
旅費	294,460	208,236	86,224
設備費	272,955	307,276	△ 34,321
研修費	98,310	552,170	△ 453,860
賃借料	360,000	360,000	0
通信運搬費	87,190	72,917	14,273
備品消耗品費	93,185	82,581	10,604
印刷製本費	0	0	0
減価償却費	5,772	9,911	△ 4,139
保険費	0	0	0
光熱水料費	49,433	44,925	4,508
会議費	178,574	124,211	54,363
交際費	19,240	38,665	△ 19,425
諸税公課	3,214	3,014	200
雑費	202,524	194,551	7,973
経常費用計	131,885,237	138,467,913	△ 6,582,676
当期経常増減額	△ 17,112,609	△ 2,928,775	△ 14,183,834
2 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 17,112,609	△ 2,928,775	△ 14,183,834
一般正味財産期首残高	41,059,720	43,988,495	△ 2,928,775
一般正味財産期末残高	23,947,111	41,059,720	△ 17,112,609
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取寄附金			0
受取寄附金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	26,947,111	44,059,720	△ 17,112,609

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を適用している。

当法人は収益事業は実施しておらず、かつ、公益目的事業が一つしかないため、正味財産増減計算書内訳表の作成を省略している。

(1) 固定資産の減価償却方法

- ① 建物附属設備 定額法を採用している。
なお、建物附属設備の主な耐用年数は3年～15年である。
- ② 工具器具備品 定率法を採用している。
なお、工具器具備品の主な耐用年数は3年～15年である。

(2) 引当金の計上基準

- ① 貸倒引当金 事業負担金債権等の貸倒による損失に備えるため、一般債権については過去の貸倒実績に基づく繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収の可能性を検討し、回収不能見積額を計上している。
- ② 賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見積額のうち当年度に帰属する額を計上している。
- ③ 退職給付引当金 職員に対する退職手当の支給に備えるため、職員退職手当支給規程に基づく期末要支給額を計上している。
- ④ 役員退職慰労引当金 常勤役員に対する退任慰労金の支給に備えるため、役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程に基づく期末要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	-	-	3,000,000
小 計	3,000,000	-	-	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	7,952,300	2,709,500	-	10,661,800
小 計	7,952,300	2,709,500	-	10,661,800
合 計	10,952,300	2,709,500	-	13,661,800

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	10,661,800	(0)	(0)	(10,661,800)
小 計	10,661,800	(0)	(0)	(10,661,800)
合 計	13,661,800	(3,000,000)	(0)	(10,661,800)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	749,217	△ 408,584	340,633
工具器具備品	932,953	△ 831,530	101,423
合 計	1,682,170	△ 1,240,114	442,056

5 関連当事者との取引の内容

該当事項はない。

6 重要な後発事象

該当事項はない。

7 退職給付債務

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

退職給付債務	10,661,800
退職給付引当金	10,661,800

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

勤務費用	2,709,500
退職給付費用	2,709,500

(4) 退職給付債務の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算にあたっては、退職一時金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

8 その他

- (1) 当法人が公益目的事業として実施する適正化事業のうち、貸切バス事業者に対する指導業務の一部について、外部に業務委託している。当該業務委託の一部については、包括的な業務委託契約であり経済的なリスクは生じていないため、負担金の収入及び委託料の支払が発生していない。そのため、経済的実質を考慮し、当該委託業務に係る損益は正味財産増減計算書に反映していない。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記「2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	2,875,710	2,896,750	-	-	5,772,460
賞与引当金	8,427,134	4,255,792	8,427,134	-	4,255,792
退職給付引当金	7,952,300	2,709,500	-	-	10,661,800
役員退職慰労引当金	-	700,000	-	-	700,000

財産目録

令和4年3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	296,991
預金	普通預金	運転資金として	
	埼玉りそな銀行 さいたま新都心支店		5,110,939
	みずほ銀行大宮支店		4,023,780
	三井住友銀行大宮支店		8,362,620
未収金	事業者負担金徴収先	事業者負担金未回収分	18,057,980
貸倒引当金			△ 5,772,460
流動資産合計			30,079,850
(固定資産)			
基本財産			
定期預金	定期預金	公益目的事業で使用している。	3,000,000
	埼玉りそな銀行 さいたま新都心支店		
特定資産			
退職給付引当資産	普通預金	退職給付引当金見合いの引当資産である。	10,661,800
	埼玉りそな銀行 さいたま新都心支店		
その他固定資産			
建物附属設備	パーテーション他	共有財産であり、公益目的事業と管理事業に使用している。	340,633
工具器具備品	受付カウンター他	共有財産であり、公益目的事業と管理事業に使用している。	101,423
固定資産合計			14,103,856
資産合計			44,183,706
(流動負債)			
未払費用	諸経費に対する未払費用	公益目的事業、管理事業の諸経費に対する未払費用	959,925
預り金	大宮税務署他	源泉所得税等の未納分	484,858
仮受金	事業者負担金返還先	脱退・過誤納付等による事業者負担金返還未了分	174,220
賞与引当金	職員に対するもの	職員に対する賞与の支払いに備えたもの	4,255,792
流動負債合計			5,874,795
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	10,661,800
役員退職慰労引当金	役員に対するもの	常勤役員に対する退任慰労金の支払いに備えたもの	700,000
固定負債合計			11,361,800
負債合計			17,236,595
正味財産			26,947,111